

新年、明けましておめでとうございます。日頃より皆様からは大浜第一病院へのご理解とご協力を頂き、心より御礼申し上げます。2024年は皆様にとってどのような年でしたでしょうか？

2024年は新春早々大きな出来事がありました。元旦には震度7の能登半島地震が、翌2日には被災地向けの支援物資を運搬しようとした海上保安庁の飛行機が、着陸した日航機と衝突するという非常にショッキングな年明けとなりました。政治とカネの問題もクローズアップされました。とくに派閥の政治資金パーティーをめぐる問題により自民党は党幹部も含め多くの議員らを処分しました。岸田総理大臣退陣により、石破茂新内閣が発足しましたが、衆院選では自民党は議席を大きく減らし、単独過半数を割り込み公明党と合わせた与党としても過半数に届きませんでした。自公政権が少数与党に転じた為、今後政権運営に影響するのでは避けられない情勢で2025年度は政治混迷の時代となるかもしれません。面白い話題と言えば花の都パリで100年ぶりに開かれたオリンピックでしようか。無観客での開催だった前回の東京大会にはなかった熱い声援が競技会場に戻る中、日本選手団は金メダル20個、銀メダル12個、銅メダル13個、合わせて45個のメダルを獲得し、メダルの総数でも海外で開かれた大会での最多を更新しました。日本のスポーツは学校教育と生活体育という強固な根を持っているのが最大の強みで、これに政府の支援がある程度触媒として

作用しながらオリンピックでの好結果につながったとも言われています。さらに日本を熱狂させたドジャーズの大谷翔平選手の大活躍も、大リーグ史上初50HR・50盗塁達成、最終的にはホームラン54本130打点で2冠に輝く、筆舌に尽くし難いものでした。今後、大谷選手のような類まれな才能をもつ選手は輩出されないのではないのでしょうか。

急速に進む少子高齢化により、2025年以降日本は超高齢化社会となり国民の3人に1人が高齢者(65歳以上)、5人に1人が後期高齢者(75歳以上)を迎えることになり、雇用・医療・福祉といった日本経済や社会の広い領域に影響を及ぼすさまざまな問題が顕在化する予測されています。後期高齢者が増えれば、介護・医療サービスが必要とする人も増えます。要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らし

新年のご挨拶

く暮らせるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築が重要であり、医療・介護・福祉・住まいなどが複数のサービスの連携が促進されることが肝要です。

今年2025年は巳(み・へび)の年です。巳(み・へび)は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされており、そのため巳の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられています。蛇には一般的にネガティブなイメージもありますが、古来より豊穡や金運をつかさどる神様として祀られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療・治療・再生のシンボルともされています。また運氣をあげる縁起物としては定番となっており、蛇の登場する夢をみると吉兆とされたり、蛇の財布や蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運があがるとも言われています。

当院はロボット手術を開始しては1年になりますが、今や婦人科九州1位、外科は県内2位のロボット件数をこなしています。毎週ロボット手術は行われ、手術を施行するにも安全面や侵襲性の面からも不可欠なものとなっています。今後は、泌尿器手術やその他の手術等まで幅広く行う予定です。

大浜第一病院が所属する「おもと会」グループの今後の更なる発展と高齢化の社会情勢に対応するための礎として、



病院長 Koichi Oshiro 大城 康一

INFORMATION

01 | NAHA マラソン救護活動

「第38回 NAHA マラソン」救護活動に参加しました。2024年12月1日、第38回 NAHA マラソンが開催されました。当院は29.4km 地点の救護所を担当し、ランナーの救護活動に従事しました。

大会当日は気温が上昇し、ランナーにとっては厳しいコンディションとなりました。救護所には脱水症状とみられるランナーが搬送され、医師・看護師をはじめ、リハビリスタッフによる迅速な対応が行われました。その結果、救護を受けたランナーたちは大事に至ることなく、無事に回復しました。

また、当院の救護活動には、おもと会グループ内の沖縄看護専門学校看護学生も参加し、看護師と共にランナーのケアにあたりました。現場での貴重な経験を通して、看護の技術や対応力を学ぶ機会となりました。

今後も、ランナーの安全と健康を支えるために積極的に活動していきます。



02 | セルフケア・カレッジ開催のお知らせ

セルフケアカレッジ

知っておくべき 医療安全・医療事故の豆知識

日付：2025年1月24日(金)

時間：13:00~14:00

場所：大浜第一病院 ふれあいホール

参加無料ですので、どなたでもご来聴いただけます。

医療現場での安全対策や医療事故を防ぐために知っておいてほしい基本的な知識を、お伝えします。

安全管理室 室長代理 特別講師 源河亜貴 看護科長

医療法人おもと会 大浜第一病院(地域医療室) Tel:098-866-5171

今月の smile スマイル

『嫌なことがあったら』

嫌なことがあったときは日常から離れること。いつも同じ場所にいると嫌な記憶が何度も蘇る。旅でなくてもいいからいつもと違う場所に出かけてゆつくり1日を過ごせば嫌な記憶を

医療コンシェルジュ・上地の 外来より こんにちは

上書きでき気分が楽になる。私も嫌な事があったらカフェに出かけたり海をポーと眺めたりしています。皆さんも自分なりのストレス発散法で心のケアをしましょう。

Dr. 仕垣セレクトの名言 医学・医療

逆境が人を育てるのではない。逆境でも順境でも、その環境のもとでどう考えたか、どう行動したかが人生を決める。 シュバイツァー 小iri先生

医療川柳

Web研修

それでもマスクは外せない

20代事務

編集後記 Text: 渉外課 豊岡

新年明けましておめでとうございます！先週末まで中はクリスマス一色で我が家でも子供の「ガンタさんからのプレゼント」探しで忙しかった日々でしたが、今日からは新年を迎える準備で忙しくなっています。

昔、学校の先生に「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」ので、ポーッとせず、しっかりと考えて行動しなさい！と口酸っぱく言われていたのを思い出します。まだまだ体調を崩しやすい日が続きそうです。くれぐれもお自愛され、笑顔の絶えない素敵な1年にして下さい。

★ ★ ★ アウトオブキッズニア in 那覇 ★ ★ ★

「アウトオブキッズニア in 那覇」に出展しました

2024年12月14日・15日に那覇市内で開催された「アウトオブキッズニア in 那覇」に、おもと会グループ（大浜第一病院）が出展しました。このイベントは、小学校1～6年生を対象に、金融、航空、飲食業など33の企業が参加し、2日間で延べ2,500人が来場しました。

当院は医療系のお仕事体験ブースとして、「救急のお仕事」と「手術のお仕事」の体験を提供し、2日間で80人の小学生が参加しました。

救急のお仕事体験では、当院の救急車で搬送された患者役の対応として、救急室での心肺蘇生による救命処置を体験しました。手術のお仕事体験では、腹腔鏡を使った摘出手術と、手術患者の全身管理を体験しました。

このイベントは、医師や看護師をはじめ、多くの医療スタッフによって企画・運営されました。

参加した子どもたちからは、
「手術は難しかったけれど楽しかった」
「救命を体験することができてよかった」
「看護師に興味があったので体験できてうれしい」
といった感想が聞かれました。

今後も、子どもたちに医療の魅力を伝える機会を大切にしていきたいと考えています。



ヒーローインタビュー



やや、緊張気味!?



救急患者さんが通りまーす!



私、失敗しないので



先生、少しオベ着が大きいようです(笑)



「1.2.3.4...」後10回!!



わくわく、どきどき。初めてのお給料



ブースの様子



慣れた手つきで対応中



先生!がんばってください



2025年 年男・年女の 今年の抱負

新年明けましておめでとうございます!
巳年の皆さんに今年の抱負を書いて頂きました。



8階 看護師



9階 介護福祉士



9階 看護師



リハビリテーション科



総務課



経営企画部



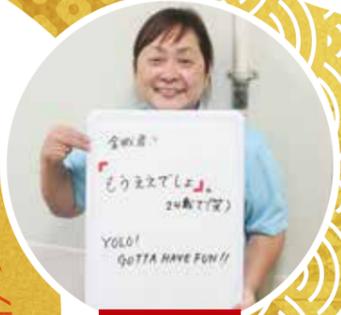
渉外サービス課



臨床検査科



経営企画部



栄養給食科